2018年8月30日

プラズマクラスターが　快適な車内空間づくりをサポート

「六甲ライナー3000形」に鉄道車両向けプラズマクラスターが搭載

シャープのプラズマクラスター技術をベースとした空気浄化システムが、神戸新交通株式会社の新型 六甲ライナー 3000形車両に搭載されました。

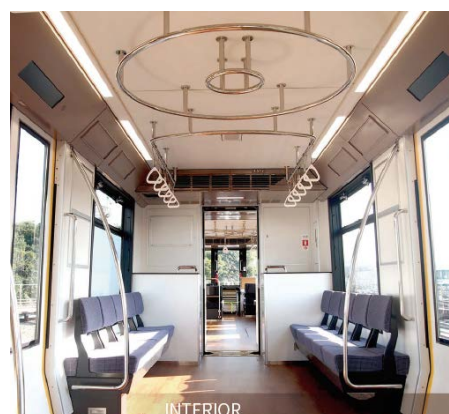
弊社はこれまで、鉄道車両を製造している　川崎重工業株式会社と自動車部品サプライヤーの株式会社デンソーと共同で鉄道車両向け空気浄化システムを開発し、鉄道車両に搭載してきました。

今回、神戸新交通株式会社　六甲ライナー3000形　の各車両に川崎重工業株式会社が開発したプラズマクラスターイオン発生器が搭載されました。
乗客の方々への快適な車内環境の提供をプラズマクラスターがサポートします。

■ 概要

・搭載システム：プラズマクラスター技術をベースとした空気浄化システム
プラズマクラスターイオン発生デバイスを搭載した送風装置を車内２箇所に設置しています。
・運転開始日　：2018年8月31日（金）マリンパーク駅発13時03分の住吉駅行きより営業
神戸新交通株式会社　ホームページ　http://www.knt-liner.co.jp/

＜六甲ライナー3000形＞　　画像提供：神戸新交通株式会社、川崎重工業株式会社

車両外観

車室内

プラズマクラスターイオン発生器

出入口ドア

● プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。